

令和4年3月29日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

タブレット端末、イヤホン（コードレス式、マイク付、リチウムポリマーバッテリー内蔵）に関する事故（リコール対象製品）について

（詳細は次頁以降参照。）

1. ガス機器・石油機器に関する事故
該当案件なし
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 10件
（うちタブレット端末2件、電気式浴室換気乾燥暖房機1件、
バッテリー（リチウムイオン、電熱衣類用）2件、
イヤホン（コードレス式、マイク付、リチウムポリマーバッテリー内蔵）
3件、ノートパソコン2件）
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 9件
（うちこたつヒーター1件、電気洗濯機1件、
バッテリー（リチウムイオン、電動工具用）2件、
電動アシスト自転車2件、椅子1件、テレビ受信機用ブースター1件、
コーヒーマーカー1件）
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、消費者庁製品事故情報検討会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議において、審議を予定している案件
該当案件なし

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません（管理番号：A201900453、A201901221、A201901270、A202000019、A202000760、A202100226、A202100235、A202100269、A202100313、A202100424を除く。）。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) レノボ・ジャパン株式会社（現 レノボ・ジャパン合同会社）が輸入したタブレット端末について（管理番号：A201900453、A201901270）

①事象について

レノボ・ジャパン株式会社（現 レノボ・ジャパン合同会社（法人番号：2010401057479））が輸入したタブレット端末及び周辺を焼損する火災が発生しました。

調査の結果、当該製品は、バッテリー内部のリチウムイオン電池セルが異常発熱したため、出火に至ったものと推定されます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2020年（令和2年）5月12日にウェブサイトへ情報を掲載し、対象製品についてバッテリー充電条件を最適化するソフトウェアアップデートの無償配信及び一部製品のバッテリー無償点検を実施しています。

③対象製品：製品名、対象製品モデル、製造期間、対象台数

製品名	対象製品モデル		製造期間	対象台数
YOGA Tablet 2 (Android)	YOGA Tablet 2-1050F	10 インチ Wi-Fi モデル	2014 年 9 月 ～ 2015 年 12 月	175, 141
	YOGA Tablet 2-1050L	10 インチ LTE モデル		
	YOGA Tablet 2-830F	8 インチ Wi-Fi モデル		
	YOGA Tablet 2-830L	8 インチ LTE モデル		
	YOGA Tablet 2 Pro-1380F	13.3 インチ Wi-Fi モデル		
YOGA Tablet 2 (Windows)	YOGA Tablet 2-1051F	10 インチ Wi-Fi モデル		
	YOGA Tablet 2-1051L	10 インチ LTE モデル		
	YOGA Tablet 2-851F	8 インチ Wi-Fi モデル		
YOGA Tab 3	Lenovo YT3-X50F	10 インチ Wi-Fi モデル	2015 年 10 月 ～ 2019 年 12 月	106, 374
	Lenovo YT3-X50L	10 インチ LTE モデル		
	Lenovo YT3-850F	8 インチ Wi-Fi モデル		
	Lenovo YT3-850L	8 インチ LTE モデル		
	Lenovo YT3-X90F	10 インチ Wi-Fi モデル		
	Lenovo YT3-X90X	10 インチ LTE モデル		
	Lenovo YT-X703F	10 インチ Wi-Fi モデル		
	Lenovo YT-X703X	10 インチ LTE モデル		
合 計				281, 515

2020年（令和2年）5月12日からリコール（バッテリー充電条件を最適化するソフトウェアアップデートの無償配信・一部製品のバッテリー無償点検）を実施
改修率：25.9%（2022年3月16日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

対象製品におけるリコール対象の内容による 2014 年度以降の事故（原因調査中及び管理番号：A201900453、A201901270 を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2021年度	1	火災	2017年度	1	火災
2020年度	3	火災	2016年度	0	—
2019年度	7	火災	2015年度	0	—
2018年度	2	火災	2014年度	0	—

<対象製品の確認方法>

対象製品の液晶画面の裏面に製品名とシリアル番号が印字されたシールが貼付されていますので、御確認ください。

(製品名：YOGA Tablet 2)



(製品名：YOGA Tablet 3)



※シールの印字で確認できない場合は、以下で御確認いただけます。

製品名：Android 画面、「設定」－「タブレット情報」－「モデル」

シリアル番号：Android 画面、「設定」－「タブレット情報」－「端末の状態」
－「シリアル番号」

<バッテリー無償点検対象の確認方法>

確認したシリアル番号を専用ウェブサイト内の検索ボックスに入力いただくことでバッテリー無償点検対象か御確認いただけます。

(専用ウェブサイト)

<https://pcsupport.lenovo.com/jp/ja/solutions/self-check-tool-service>

④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちの方は、異常発熱及び発火を未然に防ぐため、同社ウェブサイトからバッテリー充電最適化設定のソフトウェアアップデートを実施してください。また、お持ちの製品がバッテリー無償点検の対象になる場合、同社サービスセンターにおいて、バッテリーの無償点検を実施しています。事業者の問合せ先は下記となります。

【問合せ先】

レノボ・スマートセンター特設窓口

電話番号：0120(988)819

受付時間：9時～18時（土・日・祝日・事業者指定休業日を除く。）

ウェブサイト：

<https://pcsupport.lenovo.com/jp/ja/solutions/self-check-tool-service>

(2) 株式会社オウルテックが輸入したイヤホン（コードレス式、マイク付、リチウムポリマーバッテリー内蔵）について（管理番号：A202100226、A202100235、A202100313）

①事象について

株式会社オウルテック（法人番号：1021001026741）が輸入したイヤホン（コードレス式、マイク付、リチウムポリマーバッテリー内蔵）を充電中、当該製品を焼損する火災が発生しました。

調査の結果、当該製品のケース内蔵リチウムイオン電池セルが異常発熱して出火したものと推定されますが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定には至りませんでした。

②当該製品のリコール（無償製品交換）について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、充電ケースを充電中に発熱し、焼損するおそれがあることから、事故の再発防止を図るため、2021年（令和3年）12月13日にウェブサイトへ情報掲載し、対象製品について代替品との無償交換を実施しています。

③対象製品：製品名、JANコード、販売期間、対象台数

製品名	JANコード	販売期間	対象台数
OWL-SAMU-SE03-BK	4942322008165	2019年6月	17,638
OWL-SAMU-SE03-WH	4942322008608	～	
OWL-SAMU-SE03-PK	4942322015781	2021年3月	

2021年（令和3年）12月13日からリコール（無償製品交換）を実施
回収率：13.2%（2022年3月18日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

対象製品におけるリコール対象の内容による2019年度以降の事故（消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたもの）は、本件のみです。

<対象製品の外観及び確認方法>

型番	JAN	品名
OWL-SAMU-SE03-BK	4942322008165	完全ワイレスイヤホン ブラック
OWL-SAMU-SE03-WH	4942322008608	完全ワイレスイヤホン ホワイト
OWL-SAMU-SE03-PK	4942322015781	完全ワイレスイヤホン ピンク



印字面



- ・印刷面のモデル名が『OWL-SAMU-SE03』となっている商品が対象となります。
- ・色は、ブラック・ホワイト・ピンクの3色がございます。

④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちの方で、まだ事業者の行う無償交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

株式会社オウルテック サポートセンター

電話番号：0120(663)226

受付時間：10時～12時、13時～18時

(土・日・祝日・事業者指定休日を除く。)

ウェブサイト：<https://www.owltech.co.jp/news/info-20211213>

メールフォーム：<https://www.owltech.co.jp/contact-se03>

【本発表資料の問合せ先】

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担当：加藤、鈴木、笹島

電話：03(3507)9204（直通）

FAX：03(3507)9290

経済産業省産業保安グループ製品安全課製品事故対策室

担当：関根、門田

電話：03(3501)1707（直通）

FAX：03(3501)2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)
該当案件なし

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201900453	令和1年8月23日	令和元年9月5日	タブレット端末	59426280	レノボ・ジャパン株式会社(現 レノボ・ジャパン合同会社) (輸入事業者)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品は、バッテリー内部のリチウムイオン電池セルが異常発熱したため、出火に至ったものと推定されるが、焼損が著しく、電池セルが異常発熱した原因の特定には至らなかった。	静岡県	令和元年9月10日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの 令和2年5月12日からリコールを実施 (特記事項を参照) 改修率: 25.9%
A201901221	令和2年3月1日	令和2年3月12日	電気式浴室換気乾燥暖房機	BS-211SR	マックスシンワ株式会社(現 マックス株式会社)	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品はPTCヒーター内に腐食物質を含む異物が浸入して端子部が腐食したため、PTCヒーターが異常発熱し、出火に至ったものと推定されるが、異物が浸入した原因の特定には至らなかった。	福岡県	令和2年3月17日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201901270	令和2年3月18日	令和2年3月30日	タブレット端末	59426280	レノボ・ジャパン株式会社(現 レノボ・ジャパン合同会社) (輸入事業者)	火災	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品は、バッテリー内部のリチウムイオン電池セルが異常発熱したため、出火に至ったものと推定されるが、焼損が著しく、電池セルが異常発熱した原因の特定には至らなかった。	大阪府	令和2年4月3日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの 令和2年5月12日からリコールを実施 (特記事項を参照) 改修率: 25.9%
A202000019	令和2年3月21日	令和2年4月8日	バッテリー(リチウムイオン、電熱衣類用)	LSY-F1-2600	株式会社プライムダイレクト (輸入事業者)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品は、過充電保護ICの保護電圧が上限充電電圧を超えていたため、内蔵のリチウムイオン電池セルが繰り返し過充電状態となり、異常発熱して出火したものと推定される。	栃木県	令和2年4月10日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202000760	令和2年12月27日	令和3年1月8日	バッテリー(リチウムイオン、電熱衣類用)	LSY-F1-2600	株式会社プライムダイレクト (輸入事業者)	火災 軽傷1名	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生し、1名が側腹部に火傷を負った。調査の結果、当該製品は、過充電保護ICの保護電圧が上限充電電圧を超えていたため、内蔵のリチウムイオン電池セルが繰り返し過充電状態となり、異常発熱して出火したものと推定される。	広島県	令和3年1月13日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A202100226	令和3年6月21日	令和3年6月28日	イヤホン(コードレス式、マイク付、リチウムポリマーバッテリー内蔵)	OWL-SAMU-SE03	株式会社オウルテック (輸入事業者)	火災	当該製品を充電中、当該製品から発煙する火災が発生した。調査の結果、当該製品のケース内蔵リチウムイオン電池セルが異常発熱して出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	神奈川県	令和3年7月2日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの 令和3年12月13日からリコールを実施(特記事項を参照) 回収率: 13.2%
A202100235	令和2年11月8日	令和3年7月1日	イヤホン(コードレス式、マイク付、リチウムポリマーバッテリー内蔵)	OWL-SAMU-SE03	株式会社オウルテック (輸入事業者)	火災	当該製品を充電中、当該製品を焼損する火災が発生した。調査の結果、当該製品のケース内蔵リチウムイオン電池セルが異常発熱して出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	東京都	令和3年7月6日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの 令和3年12月13日からリコールを実施(特記事項を参照) 回収率: 13.2%
A202100269	令和3年6月26日	令和3年7月14日	ノートパソコン	dynabook T451/35DWJ	株式会社東芝(現 D ynabook株式会社) (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品のACアダプターを焼損する火災が発生した。調査の結果、当該製品は、ACアダプターのDCプラグ樹脂において、難燃剤に使用されていた赤リンの耐水性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間が短絡して異常発熱が生じ、出火に至ったものと推定される。	千葉県	令和3年7月16日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A202100313	令和3年7月29日	令和3年8月3日	イヤホン(コードレス式、マイク付、リチウムポリマーバッテリー内蔵)	OWL-SAMU-SE03	株式会社オウルテック (輸入事業者)	火災	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品のケース内蔵リチウムイオン電池セルが異常発熱して出火したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定には至らなかった。	東京都	令和3年8月6日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの 令和3年12月13日からリコールを実施(特記事項を参照) 回収率: 13.2%
A202100424	令和3年8月26日	令和3年9月7日	ノートパソコン	dynabook T451/46DW	株式会社東芝(現 D ynabook株式会社) (輸入事業者)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 調査の結果、当該製品は、ACアダプターのDCプラグ樹脂において、難燃剤に使用されていた赤リンの耐水性に不具合があったため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属が溶出し、端子間が短絡して異常発熱が生じ、出火に至ったものと推定される。	大阪府	令和3年9月10日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202100969	令和4年2月27日	令和4年3月24日	こたつヒーター	火災 死亡1名	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	愛知県	令和4年3月25日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは令和4年3月22日
A202100970	令和4年3月17日	令和4年3月24日	電気洗濯機	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	東京都	
A202100971	令和4年2月15日	令和4年3月24日	バッテリー(リチウムイオン、電動工具用)	火災	工事現場で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	愛知県	バッテリー(リチウムイオン、電動工具用)に関する事故(A202100972)と同一事業者が重大製品事故として認識したのは令和4年3月17日
A202100972	令和4年2月15日	令和4年3月24日	バッテリー(リチウムイオン、電動工具用)	火災	工事現場で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	愛知県	バッテリー(リチウムイオン、電動工具用)に関する事故(A202100971)と同一事業者が重大製品事故として認識したのは令和4年3月17日
A202100973	令和4年1月29日	令和4年3月24日	電動アシスト自転車	重傷1名	当該製品で走行中、ハンドルポストが破断し、転倒、腰を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	大阪府	事業者が重大製品事故として認識したのは令和4年3月16日
A202100974	令和3年1月17日	令和4年3月25日	椅子	重傷1名	当該製品を使用中、当該製品の脚部が破損し、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	岐阜県	令和3年3月25日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは令和4年3月22日
A202100975	令和4年3月10日	令和4年3月25日	テレビ受信機用ブースター	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	高知県	

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202100976	令和4年3月5日	令和4年3月25日	コーヒーメーカー	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	令和4年3月25日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A202100977	令和4年3月7日	令和4年3月25日	電動アシスト自転車	火災	異音が生じたため確認すると、当該製品のバッテリーを焼損し、周辺を汚損する火災が発生していた。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、消費者庁製品事故情報検討会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件なし

電気式浴室換気乾燥暖房機（管理番号:A201901221）



バッテリー（リチウムイオン、電熱衣類用）（管理番号:A202000019、A202000760）



ノートパソコン（管理番号:A202100269、A202100424）

